

平成21年度 第2回 地域密着型専門委員会 会議要旨

1 議題

議事

(1) 認知症対応型共同生活介護公募審査について

2 開催日時

平成21年10月19日(月)・10月20日(火)
18:30～21:00

3 開催場所

本庁舎9階 91会議室

4 出席者名

委員 舟谷専門委員長、中村委員、野村委員、丸林委員、
小川委員(20日のみ)
事務局 介護保険・健康づくり担当部長、事業者支援担当課長
介護保険課長、他5名

5 会議の非公開理由

委員会は、不開示情報(北九州市情報公開条例第7条)に該当する事項について意見交換するため、非公開とする。

6 議事の概要

議事1 認知症対応型共同生活介護公募審査について

(1) 事務局説明

- ・応募状況及び評価基準・配点についての説明及び、最低基準点を60点としたい旨を説明。
- ・応募締切時点では、17法人からの応募があったが、3法人について、途中辞退や基本項目の審査結果「不適」の判断があったため、委員会における検討は、14法人分であることを説明。14法人については、基本項目の審査結果はいずれも「適」。
- ・認知症対応型共同生活介護公募について応募があった各法人について説明

(2) 委員意見

- (1)について承認し、検討を行った結果、評価点上位の5法人について、次の意見があった。
 - ターミナルケアについて、今後一層増えてくる需要に応え、実現してほしい。
 - 門司の地域福祉・地域医療とのネットワークを強化し、認知症の方や家族を支える新門司側の核となってほしい。

認知症になっても安心して地域に住み続けられるようなまちづくりの、核を担う事業所となってほしい。

地域密着型特養・小規模多機能型居宅介護・ショートステイとの併設プランの利点をいかし、本市のモデル的な複合施設となってほしい。

地域の方に対して地域交流の場を提供するにあたって、初期ガイダンスを適切・丁寧に行い、他にない地域連携のモデルケースを作り出してほしい。

(3) 審査結果について

認知症対応型共同生活介護公募審査について5事業所を選定。